

脱炭素先行地域の採択を受けて

環境省が募集した脱炭素先行地域に、当町が4月28日付で採択されたことによる追加予算。

脱炭素カルテ作成 訪問員4名で

■脱炭素カルテ訪問員関連費用 488万円

■会計年度任用職員期末手当（パート） 130万円

■会計年度任用職員費用弁償（パート） 36万円

コロナワクチン 引き続き無料で

■予防費 3723万円

コロナワクチン接種事業において、令和5年度は引き続き自己負担のない予防接種を実施するための特別措置に係る経費。

春夏期7回、秋冬期10回を計画している。内容は、集団接種に従事する医師、看護師等への報償費及びシステム導入経費、接種会場の建物使用料などの事務費を計上している。

生ゴミ用パック 訪問時に配布

■消耗品費 538万円

その中で、コミュニケーションを取りながら各家庭のエネルギーの使用状況などの確認や、その削減策を考えると共に、住民の行動変容も促したいと考えている。

コロナ5類移行で 減免措置終了に

●国民健康保険税条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症が、令和5年5月8日以降、感染症法上の5類感染症に位置付けられたことなどを踏まえ、減免措置の終了により改正を行うもの。

条例の一部改正

人権擁護委員に 推薦しました

●人権擁護委員の推薦

令和5年9月30日をもって任期満了となる宮崎英雄人権擁護委員を、引き続き、再任候補者に推薦するため、議会の意見を求めるもの。

黒潮町 荷稻 434番地
宮崎 英雄
賛成（全員）

コロナ関連の 減免規定を削除

●介護保険条例の一部改正

令和2年より実施の新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少、死亡または重篤な傷病を負った場合の介護保険料の減免の取り扱いが終了により、令和4年度の納期限、保険料減免の要件等を規定する部分を削るもの。

黒潮町 佐賀 513番地3
浜町 幸子
賛成（全員）

津波避難対策×脱炭素 ＜高知県黒潮町＞

戸別津波避難カルテの経験を活かし、脱炭素カルテを活用して町民の行動変容を図る。「個別避難計画作成モデル事業」（内閣府）を活用して作成された個別避難計画とも連携して福祉避難所等へ再入ネを導入し、要配慮者の安全な避難生活を確保。

津波避難対策
（内閣府）



脱炭素事業
（環境省）

津波避難対策と脱炭素の相乗効果



当町は、施策間連携モデルとして選定された（環境省HPより）

可決（全員）

任期は、共に令和5年10月1日から令和8年9月30日まで。